



プロ野球チーム「埼玉武蔵ヒートベアーズ」を運営する温泉道場と足利銀行 熊谷の保育園・幼稚園へカラーボール一式を寄贈します



株式会社温泉道場（埼玉県比企郡ときがわ町、代表取締役 山崎寿樹）は、足利銀行（栃木県宇都宮市）の「あしぎんSDGs私募債」の発行を通じて、熊谷市保育園協会と大里地区幼稚園協会へカラーボール一式を寄贈いたしました。

2021年12月14日（火）に、ことぶき花ノ木保育園（埼玉県熊谷市）にて贈呈式を行い、足利銀行 熊谷支店 支店長 原田直氏と株式会社温泉道場 代表取締役社長 山崎寿樹より、熊谷市保育園園長会 会長／社会福祉法人育慈会 ことぶき花ノ木保育園 園長 澁谷奈美氏へ目録が手渡されました。

・ 寄贈先

熊谷市保育園協会
大里地区幼稚園協会

・ 寄贈品

カラーボール一式

・ 寄贈の背景

近年小学生の子供たちの投げる力が落ちてきているという体力テストの結果が出ています。特に、埼玉県が発表した「令和元年度埼玉県児童生徒の新体力テスト結果について」によると小学5年生のボール投げは男女ともに全国の平均値を下回り、平成20年度以降、毎年度平均を下回っています。温泉道場は熊谷市にてプロ野球チーム「埼玉武蔵ヒートベアーズ」と温泉施設「おふろcafé ハレニワの湯」を運営しております。「投げる」という行為は腕の力だけでなく腰や足など全身を使っているため、総合的な体力表現の形だと考えますので、この機会に熊谷市の保育園児や幼稚園児の皆様へ全身を使ってボールを投げることの楽しさをお伝えできたらと思います。

■ 株式会社温泉道場

<http://onsendojo.com/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

株式会社温泉道場 広報担当 齊藤 070-4499-3479 saito@onsendojo.com